

○令和5年度 北海道「体験の風をおこそう」運動推進事業

「青少年教育者のためのSTEP UP セミナー②&子どもゆめ基金説明会」 (R5.10.27 日帰り)

◆目的

子どもの体験活動を推進する方々や青少年関係団体等が活動を実践する上で必要な企画力について学び実践力を高める機会とする。また、基金の趣旨を理解し、申請の流れや申請書の書き方などの実務について、知識を深める。

◆参加実績（定員 20 名）

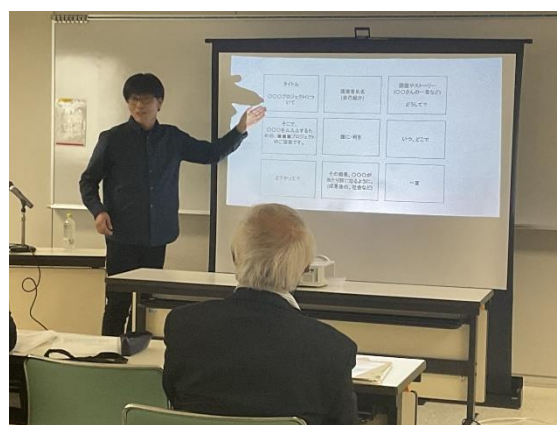
令和5年10月27日（金） 8名
・社会教育団体等 4名 ・道立施設職員 4名

◆プログラム

○「企画力向上研修」

【講師：NPO 法人 ezorock 草野 竹史 氏】

草野氏が代表理事を務める団体での実践の紹介や、企画立案する上で大切にしていること、ポイントなどについて具体例をもとに研修を進めた。



◆事業運営・企画のポイント

○青少年教育に携わる職員に求められる能力や技術を学び、それぞれの業務に生かせるように、理論と実技を中心としたプログラム構成とした。

○ナショナルセンターとして、地域の社会教育関係職員や関係機関に、質の高い研修の機会を提供できるよう、地域に根差した活動を継続して取り組んでいる講師に指導を依頼した。

◆参加者の声

○講師の興味深いお話、企画力の大切さや、推進していくうえでの心がまえやおもしろさなど、わかりやすくとても有意義な時間でした。私も「共感」を大切にしながら業務を行いたいと思います。

○企画書を出すにあたり、トライアル、修正が必要であり、皆さんの意見を聞きつつ、まとめていくことが大事なのだと思います。とりとめのないアイデアもためしてみる、過去の概念にとらわれずですね。

◆事業の成果

○受講者が、それぞれの立場で青少年教育に携わる際に必要な知識や技術を身に付けることができ、教育活動に対する意欲をさらに高めることができた。

○北海道青少年教育施設協議会と連携して実施したことで、関係職員の資質向上に寄与することができた。

